

TALK

about

私たちの意見

あるテーマについて学生と先生がテーブルを囲む。
世代や立場の違うトークディスカッションに新しい発見がある。

イルミネーション

お雑煮

家でのおんびり過ごすこと



MEMBER
文学部
英文学科4年
(筑紫学園高等学校出身)
山浦 優さん



MEMBER
学術研究所長
(経済学部国際経済学科)
上垣 彰教授



MEMBER
国際文化学部
国際文化学科2年
(福岡中央高等学校出身)
今井 康平さん

vol.8 Theme | 冬の楽しみ。

大人とはちょっとだけ違う 幼少期ならではの冬の楽しみ



山: 私は12月生まれなので冬が大好きです。誕生日

の他にも、クリスマスやお正月と、冬はイベントづくしなので小さい頃からいつも楽しみにしていました。



上: クリスマスといえば、昔は息子にプレゼントを渡すことが楽しみでした。本当に喜ぶ息子の顔が愛しかったですね。

山: 私も小学生の頃までは妹と一緒に、欲しいものを手紙に書き、ツリーの下に置いてサンタさんをお願いしていました。



今: 僕の場合は、現実的な家庭だったのでサンタさんは来ませんでした(笑)。僕にとって冬の醍醐味は、こたつで暖まって、のんびり過ごすことですね。

上: 私が小さい頃は、冬でも外で友達と相撲をとったり、おしくらまんじゅうをしていました。

山: 私も雪の日はよく外に出て雪だるまを作って、遊んでいました。今でも雪が降るとテンションが上がります!

今: 僕は公民館の年始行事で地域の人が大勢集まり、ぜんざいを食べるのが楽しみでした。その時の空気感や匂いは、冬の景色の一つとしてよく覚えています。

山: 季節ごとの楽しみ方や過ごし方は、時代や年齢によって変わっていくのでしょうか。

おいしい&キレイな冬名物 冬だからこそその醍醐味も

山: 体が冷える冬は、やっぱり鍋料理です。スーパーに行くと、おいそうな鍋セットがたくさん売っているので、つつい食べたくになります。

上: 私は食いしん坊なので、冬場は一段とおいしい魚介類が、特に楽しみ(笑)。お餅も好物なので、正月のお雑煮も楽しみの一つです。

今: おでん好きの僕としては、コンビニにおでんが並びはじめると、今年も冬が来たなって感じます。

上: 私も若い頃、おでんは安かったのでよく食べていました。それから、ここ最近は毎年冬に北海道を訪れるのですが、北の大地は雪景色が本当にキレイです。空気もキーンと冷えていて気持ちが良い!



山: 冬は空気が澄んでいるので星がよく見えますよね。

私は、イルミネーションを毎年見に



行きます。天神やキャナルシティ博多の装飾がすごくキレイで、見るだけでワクワクするんです。

今: 冬だからこそ味わえるおいしいものやキレイなものがあるので、楽しまなきゃ損ですね。

今からでも待ち遠しい 今年のお楽しみ

上: 今年も、年末年始はテレビでスポーツ観戦の予定です。箱根駅伝やラグビーを見ながら、みかんを食べるのがお決まりです。



今: 僕も正月は高校サッカーやJリーグの天皇杯を見るのが恒例です。それから、今度は成人式があるので特別です。久しぶりに会う友達も多いので待ち遠しいです。

上: おめでと〜!それは冬の思い出の良い一場面になりますね。

山: 私はアメリカンフットボール部のマネージャーをしているのですが、4年生なので、今年の冬が最後となります。最高の冬にするために、手がかじかんで辛い日も部活を頑張りたいです!



上: 私は舞台を見るのが好きなので、年末恒例の文楽公演へ足を運ぶつもりです。寒い冬は屋内で過ごすことも多くなるので、文化や芸術に触れる時間を持つには、いい時期です。自分ならではの冬の楽しみ方を見つけてほしいですね。